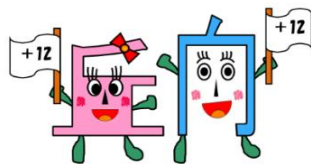


かけはし

川崎市立向丘小学校
学校便り5月号
R.6.4.30



創立140周年記念
キャラクター
(152バージョン)
むかちゃん おかちゃん

様々な支えとつながりの中で

校長 大曾根 実

4月26日に「ピッカピカの1ねんせい ようこそ!むかしょうへ!!集会」が開かれました。6年生の実行委員が中心となり、各学年の子どもたちが「1年生に安心してもらうこと」や「1年生に学校を好きになってもらうこと」「1年生に学校生活を楽しんでもらいたいこと」などを願いに計画した出し物で、素敵な時間を創り上げました。今年着任した先生からは、心のこもったこの集会に初めて参加され、感動の思いをわたしに話してくれました。伝えなければいけないくらいの思いを感じました。



本校では、子どもたちが互いにつながり、互いに大切にしようという伝統があります。教職員の支えにより、大切に受け継がれ、子どもたちも誇りに思っています。子どもたちに、そんな伝統が引き継がれているのは、子どもたちを支える保護者の皆様のおかげです。学校だけでは、とてもできることではありません。4月19日には、授業参観・懇談会に多くの方にご来校いただきありがとうございました。子どもたちも、さぞうれしかったと思います。5月8日の1年生の授業参観もよろしく願いいたします。

5月10日には、学校運営協議会という会議が行われます。「地域とともにある学校」「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた取組です。教育後援会会長、同窓会会長、自治会長、地域教育会議議長、PTA、前校長、元PTA会長、教育ボランティア(図書、九九)、児童、教職員等で構成され、学校を支える皆様に、学校の今をお伝えし、ご意見を伺ったり、情報の交換をしたりします。固いことはさておき、学校を支えてくださる多くの方を知り、「地域の中の学校」として進んでいこうとするものです。

先日、蔵敷の親水公園で行われた「平瀬川さくら祭り」に行ってきました。平瀬川つながりの地域行事です。平瀬川の清掃や七夕サミットで本校とも長いつながりがあります。学校周辺にも平4丁目公園の盆踊りやセンチリー、鴛鴦沼、五所塚など、地域の子供たちを大切に思う気持ちであふれたお祭りがあります。感染症対策の時代があり、一度途切れたものも復活してきています。全て同じようにとはいきませんが、子どもたちを大切に思う気持ちに答え、感謝の気持ちを大切にできる、学校でありたいものです。

先日、ミマモルメでお知らせいたしましたが、川崎市の事業である「みんなの校庭プロジェクト」についてです。学校の校庭を公園のように使って遊ぼうというものです。学校から直接行くことができますが、公園と同じなので、いわゆる学校管理下ではなく、帰ってから遊びに行くことと同じ扱いです。ミマモルメに添付したチラシをご確認ください。今回は、施行に向けてのお試し施行です。(5月7日~17日の水曜日以外、4~6年生、15:25~15:55、グラウンド)